BrightEyes 瞳を輝かせて

ちびっこ鉄人、いつかオリンピックに

第7回蒲郡ちびっこトライアスロン大会で優勝

土井　政英君（ひばりケ丘）

オリンピックの競技種目になっているトライアスロン。スイム（水泳）、バイク（自転車）、ラン（マラソン）の3種目を連続して行う競技で、アイアンマン（鉄人）レースと呼ばれる長距離のレースもあります。その語源はラテン語で数字の3を意味する「トライ」と、競技を意味する「アスロン」からきています。

今回は9月26日にラグーナ蒲郡・ラグナシアで開催された第7回蒲郡ちびっこトライアスロン大会の小学5・6年生の部で優勝を飾った土井政英君を紹介します。

土井君のトライアスロンとの出会いは、小学4年生の時。3歳のころから通っている三好スイミングアカデミーで三好ジュニアトライアスロン倶楽部が発足し、その第1回目のタイムトライアルに参加したことがきっかけです。そして、次第にトライアスロンに引き付けられていきました。「苦手な種目があっても、ほかの種目でばん回できることが一番の魅力です」と土井君は話します。

トライアスロンを始めて、最初に参加したのが昨年の蒲郡ちびっこトライアスロン大会。「みんなとても早くて驚きました」と土井君は振り返ります。その後、仲間やコーチと熱心に練習に取り組み、美浜町や幸田町などで開かれた大会に出場して経験を積んでいきました。

そして、しっかりと実力を付けて臨んだ今回の大会では、スイム100m、バイク5km、ラン1kmを全力でこなし17分07秒のタイムで見事優勝。「苦手な水泳で7位と出遅れましたが、トランジット（次の種目への準備）で盛り返し、自転車でトップになってそのままゴールできました」と笑顔がこぼれます。競技中は、仲間の声援がとても力になったと話します。

コーチの斉藤大輝（さいとうひろてる）さんは「三好池トリムコースなどの恵まれた練習環境を生かし、さらに上を目指してほしい」とエールを送り、土井君は「来年は中学生になるので、全国大会に挑戦したい。そして、いつかオリンピックに出たいです」と瞳を輝かせます。

仲間と一緒にバイクの練習

▶▶▶プロフィル

どい・まさひで　平成5年生まれの11歳。緑丘小学校6年生。三好ジュニアトライアスロン倶楽部所属（三好スイミングアカデミー内　☎(32)3200）。練習場所はスイミングアカデミーや三好池トリムコース、保田ケ池公園など。三好公園総合体育館で柔道にも取り組む。趣味はランニング。

INTERVIEW WITH YOU
あなたにインタビュー

秋といえば

緒方（おがた）　敏夫（としお）さん
（三好丘）

中学生のころから続けている卓球。指導を行いながら各地の大会に出場し、秋には10月10日の体育の日に開催される大会に出場しています。11月には群馬県で行われる全日本卓球選手権大会（マスターズの部）に出場するので、ぜひ優勝を狙っていきたいですね。

中村（なかむら）　和義（かずよし）くん
（三吉小学校６年・三好下）

修学旅行が楽しみです。京都と奈良に行くので、たくさん見て回って、いい思い出を作りたいと思います。また11月にある学校祭では、校庭に植えられているマテバシイの実を拾い集めて、せんべいを作って食べます。とてもおいしいのでお勧めです。

古賀（こが）　節子（せつこ）さん
（東山）

秋の楽しみは、紅葉を見に行くこと。金沢の兼六園などによく行きます。町内では、散歩コースの三好池が春の桜だけでなく秋の紅葉の名所にもなればうれしいですね。また汗をかくのが気持ちいい季節で、エアロビクスや健康体操などを楽しんでいますよ。

次回 12 月 1 日号のテーマは

「今年一年を振り返って」

広報情報課が皆さんのところへ突撃インタビューに伺いますので、ご協力ください。また郵便や電子メールによる「声」もお待ちしています。（11 月 8 日（月）締め切り）

みよしの文芸

俳句

爽やかに落ちをつけたる和芸かな　足立　梅光

天職を農と誓いて爽やかに　光岡　秋生

一芸に優れて老いず秋扇　伊豆原　やゑ

爽やかに金の室伏この町に　加藤　翠苑子

短歌

老耄の責めを負いてぞ我生きん夢　岡本　君子

みる心の若時もあり　梶山　とし子

温き掌の友に痛みを摩られて至福の思い身にしみている　加藤　雪江

百八十度見渡す森の丘の上に蒼き空あり雲流れゆく

狂俳

体育の日　加藤　満弥

激走リレー市民湧く

大家族　久野　夢楽

食卓何時も戦争だ

大安　小出　桃源

退院の日柄を選ぶ